

所属・職位	福祉健康科学部 福祉健康科学科 理学療法コース・教授	
氏名	朝井 政治 (Asai Masaharu)	
取得学位	博士 (医学)、長崎大学、2014年9月	
SDGs目標	  	
研究分野	理学療法学、リハビリテーション	
研究キーワード	呼吸リハビリテーション、摂食嚥下リハビリテーション、介護予防	
研究内容	<p>●「社会参加」を促進する地域作りの課題と主観的・客観的意義に関する研究 「社会参加」からみた介護予防の効果を明らかにすること、「自分らしく生きる」という視点から「社会参加」の意義を明らかにすることを目的に、大分市で要介護認定を受けていない在宅生活を行っている65歳以上の住民を対象に、</p> <p>①介護予防に関する質問紙調査 ②専門職による身体機能評価・口腔機能評価を調査し、経年変化や居住地ごとの比較を行っている。</p> <p>平成31年度科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) 基盤研究(B) (一般) (課題番号19H01588: 研究代表者 隅田好美の分担研究者)</p> <p>●運動時の呼吸困難を軽減するための介入に関する研究 呼吸器疾患を有する患者の運動時の呼吸困難は運動制限因子として重要である。呼吸困難を軽減する方法として、「顔に冷風を当てる」、「音楽を聴くなど、外部刺激を用いる」、「機械を使った呼吸補助を行う」などが一般に用いられている。現在、一般健常人において、胸郭運動を制限の有無による呼吸困難に及ぼす影響の調査や、聴覚刺激に加え、視覚刺激を併用した場合の呼吸困難の変化についての基礎的研究を行っている。将来的には、呼吸器疾患患者の運動時呼吸困難を軽減するための新しい方法を開発したいと考えている。</p>	
研究業績・アピールポイント	<p>2015年に大分大学に赴任し、教育と研究活動に従事しています。赴任前は、理学療法士として医療機関にて勤務し、臨床研究を中心に実施していました。</p> <p>●論文</p> <p>1. Asai M, Tanaka T, Kozu R, Kitagawa C, Tabusadani M, Senjyu H. Effect of a Chronic Obstructive Pulmonary Disease (COPD) Intervention on COPD Awareness in a Regional City in Japan. Intern Med. 54: 163-169, 2015</p> <p>2. 朝井政治, 神津 玲, 俵 祐一, 中村美加栄, 柳瀬賢次. 体位呼吸療法が奏効した急性呼吸不全の1症例. 理学療法探求 4: 24-28, 2001.</p>	

